

## OKP40Hのみ

手順1: パワーコンディショナーの「運転/停止」スイッチを押して、運転を停止します。

手順2: 太陽光発電用ブレーカを「OFF」にします。

手順3: 太陽光発電用ブレーカが「OFF」の状態、パワーコンディショナーの「運転/停止」スイッチを押します

※手順3のあと、表示部の「自立」部分のランプがついていることを確認して下さい。

この状態になれば、自立運転コンセントから電気を使用することができます。

但し、このコンセント以外からは電気が取り出せませんのでご注意下さい。

使用できる電圧は「101V」程度となります。「200V」タイプの機器は接続できません。

- ・ PV 分岐ブレーカを ‘オフ’ にしてください。

(交流側)

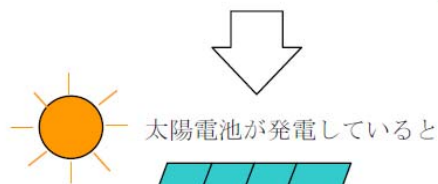


- ・ 表示部に「E1-0」、表示部の中央に「.」、または、カウントダウンが表示されていれば、太陽電池は発電しています。

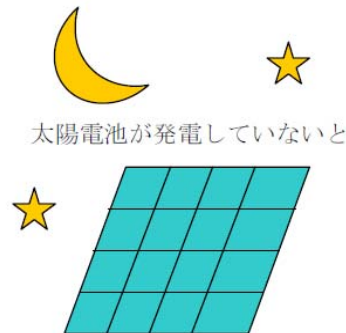
- ・ 連系運転で発電していた場合、運転スイッチを一度 ‘オフ’ にしてください。



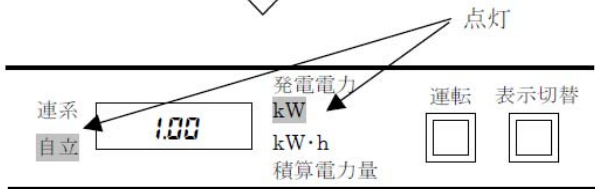
オフ



太陽電池が発電していると



太陽電池が発電していないと



太陽電池が発電するまで、すべての表示は消灯します。

運転スイッチを ‘オン’ してください。

自立ランプが点灯し、運転を開始します。



オン

停電用コンセント (AC100V/15A) に使用したい機器を接続してください。

- ・ 運転を停止させる場合は、運転スイッチを ‘オフ’ にしてください。
- ・ 運転を停止した後、PV 分岐ブレーカを ‘オン’ にすると表示部にカウントダウンを表示します。
- ・ 接続する機器の電力の最大が 1.5kVA 以内(AC100V 最大 15A 以内)になるようにしてください。
- ・ 発電量は天候により変化しますので停電すると困る様な機器 (パソコン、医療機器等) は接続しないでください。また、掃除機や冷蔵庫など、電流が急激に流れる機器を使用すると、保護機能が働き停止することがあります。